



世界で一番すばらしいプレゼント

カタラン ロランド グンドラン
CATALAN ROLAND GUNDRAN

みなさんは、世界で一番すばらしいプレゼントとは何だと思いますか。高級レストランでのフルコースディナーでしょうか。大きな宝石のついたアクセサリーでしょうか。高性能な自動車でしょうか。高層タワーのマンションでしょうか。以前なら、私もこのようなものを思い描いたと思います。でも、それは違いました。私は、その答えを日本で見つけました。

私は、三年前に日本に来ました。土木の仕事は決して楽なものではありません。くじけそうになったときは、フィリピンにいる家族のことを思い出して頑張っています。

去年、社長の息子さんに赤ちゃんが生まれました。とてもかわいい女の子です。私はすぐに自分の子供のことを思い出しました。女の子の名前はななみちゃんといいます。世界には七つの海があります。この七つの海を全部見るくらいたくさんの方を見て、いろんな経験をして、幸せになってほしいという願いを込めて名前をつけたと教えてもらいました。私はこれを聞いてとても驚きました。フィリピンでは子供に名前をつける時、こんなに深い意味を込めて考えることはありません。両親の名前をミックスしたり、おじいさんやお父さんと同じ名前をそのままつけたり、有名人の名前をそのままつけたりします。社長の息子さんは真樹さんです。まっすぐに空に向かって伸びる木のように、素

直な人になってほしいという願いが込められています。息子さんのお嫁さんはあゆみさんです。人生を一歩ずつ大切に歩んで欲しいという願いが込められています。日本人にとって名前は、両親から子供への最初のプレゼントなのだそうです。

日本には一億人以上の人が住んでいます。そして、その人の数だけ名前があって、そこに込められた親から子供への願い、愛があるということです。日本は、なんて愛であふれた国なのだろうと思いました。このような日本の名前の付け方に、私はとても感動しました。

名前とは、なんてすばらしいプレゼントでしょうか。どんなに豪華な食事も、食べてしまえばなくなくなります。アクセサリーも車も、いつかは壊れてしまいますし、死んでしまったら天国まで持って行くことはできません。でも、名前は一生その人のものです。そしてその人が亡くなった後も生きた証として残ります。私は、まもなく研修期間を終えてフィリピンに帰ります。もし今度子供が生まれたらその子の幸せを願う最高のプレゼントを贈りたいと思います。